



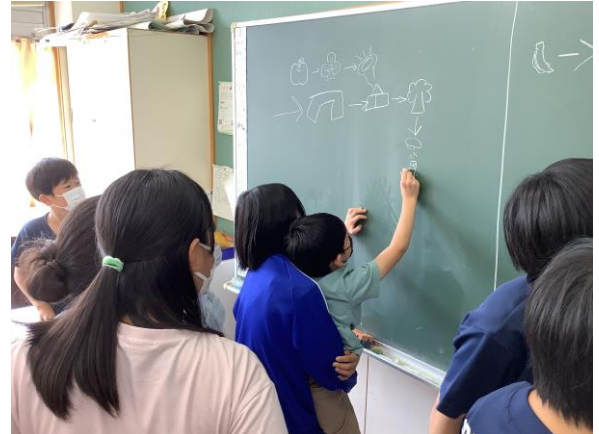
霧が丘

令和4年9月22日
横浜市立義務教育学校
霧が丘学園
校長 関口 和弘

小 中 一 体

小学部副校長 井桁 寛

夏休みに、卓球部の活動に参加しました。「一試合お願いします」と言われ、こちらも必死に玉を返球しました。真面目に部活に取り組む姿が「とてもいいな」と思いました。本校では、小学部・中学部の教員が部活動の顧問になっています。



9月13日に、今年度2回目の「きりたまタイム」(小中のふれあい活動)がありました。各教室で、7年生が考えたレクリエーションを1年生から9年生も一緒に楽しんでいました。その中で、「黒板に手が届かない子に自然に手助けをしている」「ゲームの内容を優しく説明している」姿等が見られました。これらの行為が自然にできているところが「とてもいいな」と思いました。



霧が丘学園の学校教育目標は「人とのかかわり合いを大切にした教育を推進し、豊かな人間性をもった児童・生徒を育てます」ですが、このように、学校全体として1年生から9年生までが同じ仲間として活動をし、見守る意識が自然に育っています。

9月22日には、授業研究会があります。小学部・中学部の教員と一緒に授業を見て話し合いをし、「どんな発問をしたら子どもが意欲をもって取り組めるか」「どのような教材を使って進めたら授業が分かりやすくなるか」等を考えていきます。

今後もこのような研究会を大切に、1年生から9年生までの児童生徒が学習の基礎・基本を習得し、それらを活用して、主体的に課題解決ができる力を身につけさせていきたいと考えています。

【学校の様子をホームページにてお知らせしています】

各学年の活動や、学校からのお知らせを掲載しております。ぜひ、ご覧ください。

<霧が丘学園ホームページ>

URL <https://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es-jhs/kirigaoka/>



QRコード